

月	単元	時数	学習内容・学習活動	評価規準			評価方法
				知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
4	見えないだけ	2	・言葉の使い方や表現の特徴に着目し、自分なりの感想をもちながら読む。	抽象的な概念を表す語句の量を増すとともに、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。(1)エ		進んで語感を磨き、これまでの学習を生かして朗読しようとしている。	<ul style="list-style-type: none"> ・観察 ・ノート ・ワークシート ・作文、感想文 ・朗読
	アイスプラネット	6	・登場人物の言動や心情を表す表現から「僕」の心情の変化を捉える。	抽象的な概念を表す語句の量を増すとともに、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。(1)エ	「読むこと」において、文章全体と部分との関係に注意しながら、登場人物の設定のしかたなどを捉えている。(C(1)ア)	積極的に登場人物の設定のしかたなどを捉え、学習課題に沿って考えたことを伝え合おうとしている。	
	[書写]行書の特徴を確認	4	・硬筆で行書の特徴に注意して書く。				
5	枕草子	4	・日本の四季を描いた情景描写の巧みさを読み取り、作者の四季の捉え方や感じ方について自分の考えをもつ。 ・心に残った季節の一節を暗唱する。 ・四季の趣について、作者の感じ方を読み取る。	現代語訳や語注などを手掛かりに作品を読むことを通して、古典に表れたものの見方や考え方を知っている。(3)イ	「読むこと」において、文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結び付け、自分の考えを広げたり深めたりしている。(C(1)オ)	進んで文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結び付け、学習課題に沿って自分ならではの季節感を表す文章を書こうとしている。	<ul style="list-style-type: none"> ・観察 ・ノート ・ワークシート ・発表
	多様な視点で情報を集めよう 職業ガイドを作る	8	・社会生活の中から紹介する事柄を決め、多様な方法で情報を集めながら、自分の考えをまとめ、構成を考えて書く	情報と情報との関係のさまざまな表し方を理解している。(2)イ	「書くこと」において、目的や意図に応じて、社会生活の中から題材を決め、多様な方法で集めた材料を整理し、伝えたいことを明確にしている。(B(1)ア)	粘り強く多様な方法で集めた材料を整理し、学習の見通しをもって職業ガイドを作ろうとしている。	
6	クマゼミ増加の原因を探る	5	・文章の構成や、事実と考えの示し方に着目して、	話や文章の構成や展開について理解を深めている。	「読むこと」において、文章全体と部分との関係に	積極的に文章と図表などを結び付け、学習の見通しを	<ul style="list-style-type: none"> ・観察 ・ノート

	魅力的な提案をしよう プレゼンテーションをする	8	<p>説明の仕方の特徴を捉える。</p> <ul style="list-style-type: none"> 資料や機器を活用し、写真や図表などと言葉を効果的に組み合わせて説明する。 	<p>((1)オ)</p> <p>言葉には、相手の行動を促す働きがあることに気づいている。((1)ア)</p>	<p>注意しながら、主張と例示との関係などを捉えている。(C(1)ア)</p> <p>「話すこと・聞くこと」において、自分の立場や考えが明確になるように、根拠の適切さや論理の展開などに注意して、話の構成を工夫している。(A(1)イ)</p>	<p>もって考えたことを話し合おうとしている。</p> <p>粘り強く自分の考えがわかりやすく伝わるように表現を工夫し、学習の見通しをもってプレゼンテーションをしようとしている。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ワークシート 作文 作品 定期考査
	[書写]お題を行書で書く	4	<ul style="list-style-type: none"> 硬筆で行書の特徴に注意して書く。 		<p>「書くこと」において、行書の特徴に注意して書いている。</p>		
	メディアを比べよう メディアの特徴を生かして情報を集めよう	3	<ul style="list-style-type: none"> メディアの特徴について書かれた文章から自分で多様なメディアから情報を集めて比較し、メディアとの付き合い方について自分の考えをもつ。 	<p>情報と情報との関係のさまざまな表し方を理解している。((2)イ)</p>	<p>「読むこと」において、目的に応じて複数の情報を整理しながら適切な情報を得て、内容を解釈している。(C(1)イ)</p>	<p>粘り強く観点を明確にして文章を比較し、学習課題に沿って目的や状況に応じたメディアの選び方を理解しようとしている。</p>	
	文法への扉1 単語の分け方		<ul style="list-style-type: none"> 自立語について理解する。 	<p>単語の活用、助詞や助動詞などの働き、文の成分の順序や照応など文の構成について理解している。((1)オ)</p>		<p>今までの学習を生かして、積極的に自立語について理解を深めようとしている。</p>	
7	言葉の力	6	<ul style="list-style-type: none"> 短歌の特色などを知るとともに、五首に込められた心情や情景を想像する。 「言葉の本質」についての筆者の考えを読み取る。 	<p>抽象的な概念を表す語句の量を増すとともに、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。((1)エ)</p>	<p>「書くこと」において、表現の効果を考えて描写するなど、自分の考えが伝わる短歌になるように工夫している。(B(1)ウ)</p>	<p>進んで短歌の構成や表現の効果について考え、学習の見通しをもって短歌を創作しようとしている。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 観察 ノート ワークシート 漢字テスト

	読書生活を豊かに 星の王子さま 本の世界を広げよう	6	り、自分の考えを深める。 ・二人の翻訳者による「星の王子さま」を読み比べ、翻訳や外国文学について知り、自分の考えを深める	本や文章などには、さまざまな立場や考え方が書かれていることを知り、自分の考えを広げたり深めたりする読書に生かしている。(3)エ)		本や文章などには、さまざまな立場や考え方が書かれていることを進んで知り、今までの学習を生かして、本の魅力や感想を共有しようとしている。	
9	盆土産 字のない葉書 表現を工夫して書こう 手紙や電子メールを書く	5 4 3	・作品の構成や登場人物の描写に着目して、人柄や心情を読み取る。 ・筆者の父親への思いや家族のきずな、人間関係について自分の考えを持つ。 ・手紙の書き方を知り、推敲して相手や目的に応じた手紙を書く。	抽象的な概念を表す語句の量を増すとともに、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。(1)エ) 本や文章などには、さまざまな立場や考え方が書かれていることを知り、自分の考えを広げたり深めたりする読書に生かしている。(3)エ) 言葉には、相手の行動を促す働きがあることに気づいている。(1)ア)	「読むこと」において、登場人物の言動の意味などについて考えて、内容を解釈している。(C(1)イ) 「読むこと」において、観点を明確にして文章を比較するなどし、文章の構成や表現の効果について考えている。(C(1)エ) 「書くこと」において、根拠の適切さを考えて説明や具体例を加えたり、表現の効果を考えて描写したりするなど、自分の考えが伝わる文章になるように工夫している。(B(1)ウ)	粘り強く登場人物の言動の意味について考え、学習課題に沿って作品の印象を伝え合おうとしている。 進んで表現の効果について考え、今までの学習を生かして考えたことを伝え合おうとしている。 積極的に自分の考えが伝わる文章になるように工夫し、学習課題に沿って通信手段を選び、通信文を書こうとしている。	・観察 ・ノート ・ワークシート ・定期考査
10	モアイは語る―地球の未来―	5	・文章の構成や論の展開に着目して、筆者の主張を捉える。	意見と根拠、具体と抽象など情報と情報との関係について理解している。(2)	「読むこと」において、文章の構成や論理の展開について考えている。(1)	粘り強く論理の展開について考え、学習の見通しをもって筆者の主張に対する自	・観察 ・ノート ・ワークシート

	<p>根拠の適切さを考えて書こう 意見文を書く</p> <p>立場を尊重して話し合おう 討論で多角的に検討する</p>	<p>4</p> <p>4</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・社会生活の中からテーマを決め、賛否両論どちらもの立場も考え、文章にまとめる。 ・互いの立場を尊重しながら根拠を明確にしなが ら伝え合う。 ・社会生活の中から話題を決め、異なる立場や考えを想定して考えをまとめ、論理的な構成を考えて話す。 ・伝えたい内容を明確にし、相手に効果的に伝わるよう根拠の示し方を工夫している。 	<p>ア)</p> <p>意見と根拠, 具体と抽象など情報と情報との関係について理解している。(2)ア)</p> <p>意見と根拠, 具体と抽象など情報と情報との関係について理解している。(2)ア)</p>	<p>エ)</p> <p>「話すこと・聞くこと」において、互いの立場や考えを尊重しながら話し合い、結論を導くために考えをまとめている。(A(1)オ)</p>	<p>分の考えを文章にまとめようとしている。</p> <p>今までの学習を生かして、積極的に意見と根拠の関係について理解しようとしている。</p> <p>進んで意見と根拠の関係について理解し、今までの学習を生かして異なる立場の人の意見を想定しようとしている。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・朗読
11	<p>音読を楽しもう 扇的—「平家物語」から</p> <p>仁和寺にある法師—「徒然草」から</p>	<p>4</p> <p>4</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・朗読して、古典の世界を楽しむ。 ・登場人物の言動から心情を理解し、作品に描かれたものの見方や考え方について自分の考えをもつ。 ・登場人物に対する作者の考えを述べた部分から、ものの見方や考え方について自分の考えをも 	<p>作品の特徴を生かして朗読するなどして、古典の世界に親しんでいる。(3)ア)</p> <p>作品の特徴を生かして朗読するなどして、古典の世界に親しんでいる。(3)ア)</p>	<p>「書くこと」において、伝えたいことがわかりやすく伝わるように、段落相互の関係などを明確にし、文</p>	<p>進んで古典に表れたものの見方や考え方を知り、学習課題に沿って朗読しようとしている。</p> <p>積極的に考えたことを知識や経験と結び付け、学習の見通しをもって登場人物について論じる文章を書こう</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・観察 ・ノート ・ワークシート ・発表

	漢詩の風景	4	つ。 ・漢詩に歌われている情景や人物の心情を想像し、自分の考えをまとめる。	作品の特徴を生かして朗読するなどして、古典の世界に親しんでいる。(3)ア)	章の構成や展開を工夫している。(B(1)イ) 「読むこと」において、観点を明確にして漢詩を比較するなどし、漢詩の構成や表現の効果について考えている。(C(1)エ)	としている。 進んで作品の特徴を生かして朗読し、学習課題に沿って好きな漢詩を選び、その理由を述べようとしている。	
12	君は「最後の晩餐」を知っているか	5	・語句や表現の工夫に着目して、筆者のものの見方や考え方を読み取る。	意見と根拠、具体と抽象など情報と情報との関係について理解している。(2)ア)	読むこと」において、目的に応じて複数の情報を整理しながら適切な情報を得て、内容を解釈している。(C(1)イ)	粘り強く観点を明確にして文章を比較し、今までの学習を生かして考えたことを文章にまとめようとしている。	・観察 ・ノート ・ワークシート ・書写作品
	文法への扉2用言	4	・活用について理解する。	単語の活用、助詞や助動詞などの働き、文の成分の順序や照応など文の構成について理解している。(1)オ)			
	研究の現場によろこそ 日本に野生のゾウやサイ がいた頃 クモの糸でバイオリン	3 5	・ものの見方や考え方に ついて、知識や体験と関連 付けて自分の考えをも つ。	本や文章などには、さまざま な立場や考え方が書かれて いることを知り、自分の 考えを広げたり深めたりす る読書に生かしている。 (3)エ)	「読むこと」において、文 章を読んで理解したこと や考えたことを知識や経 験と結び付け、自分の考え を広げたり深めたりして いる。(C(1)オ)	本や文章などには、さまざま な立場や考え方が書かれて いることを進んで知り、 今までの学習を生かして感 想を伝え合おうとしてい る。	
	「書写」書き初めの練習		・字形や全体のバランスを 整えて書く。				
1	走れメロス	1 0	・心情を表す語句や、登場 人物の言動の意味など を考え、人物像の変化を とらえ、作品を読み深め る。	抽象的な概念を表す語句の 量を増すとともに、類義語 と対義語、同音異義語や多 義的な意味を表す語句など について理解し、話や文章	・「読むこと」において、 登場人物の言動の意味な どについて考えて、内容を 解釈している。(C(1)イ)	「書くこと」において、根 拠の適切さを考えて説明や 具体例を加えたり、表現の 効果をj考えて描写したりす るなど、自分の考えが伝わ	・観察 ・ノート ・ワークシート

				の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。(1)エ)		る文章になるように工夫している。(B(1)ウ)	
2	表現のしかたを工夫して書こうー「ある日の自分」の物語を書く	9	・場面や気持ちの変化が効果的に伝わるように、文章の構成や描写を工夫して書く。	話や文章の構成や展開について理解を深めている。(1)オ)	「書くこと」において、伝えたいことがわかりやすく伝わるように、段落相互の関係などを明確にし、文章の構成や展開を工夫している。(B(1)イ)	粘り強く文章の構成や展開を工夫し、学習の見通しをもって物語を創作しようとしている。	<ul style="list-style-type: none"> ・観察 ・ノート ・ワークシート
3	木 一年間の学びを振り返ろう	2 6	<p>・言葉の意味を考えながら作者が詩に込めた思いを捉え、自分の考えをもつ。</p> <p>・一年間の学習について、資料や機器などを使って簡単に発表するとともに、互いの考えについて話し合い、自分の考えを広げる。</p>	<p>抽象的な概念を表す語句の量を増すとともに、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。(1)エ)</p> <p>話や文章の構成や展開について理解を深めている。(1)オ)</p>	<p>「読むこと」において、詩を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結び付け、自分の考えを広げたり深めたりしている。(C(1)オ)</p> <p>「書くこと」において、伝えたいことがわかりやすく伝わるように、段落相互の関係などを明確にし、文章の構成や展開を工夫している。(B(1)イ)</p>	<p>進んで詩を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結び付け、学習課題に沿って作者のものの方について話し合おうとしている。</p> <p>粘り強く文章の構成や展開を工夫し、今までの学習を生かして壁新聞を作ろうとしている。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・観察 ・ノート ・ワークシート ・作品 ・発表

月	単元	時数	学習内容・学習活動	評価規準			評価方法
				知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
4 5	【歴史的分野】 第4編 近世の日本 1節 中世から近世へ 2節 江戸幕府の成立と東アジア 3節 産業の発達と元禄文化 4節 幕府政治の改革と農村の変化	7 5 3 4	<ul style="list-style-type: none"> ・ヨーロッパ人がアジアにきた理由と日本に及ぼした影響を理解する。 ・織田、豊臣による統一事業が、日本の近世社会にどのような変化をもたらしたか考察し、表現することを通して、近世社会の基礎が作られたことを理解する。 ・江戸幕府の政治の特色を捉え、その支配のもとに生まれた社会が長く続いたことを理解する。 ・対外関係が活発な時期から外国との交渉が限定された時期へと移っていったことを理解する。 ・幕府政治の改革の成果について、農村の変化や民衆の動きから考察し、今後の展開を予想する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・近世の日本の大きな流れを、世界の歴史を背景に、時代の特色を踏まえて理解するとともに、諸資料から歴史に関する様々な情報を効果的に調べまとめる技能を身につけている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・近世の社会の変化の過程を図版・史料・年表・地図などのさまざまな資料を活用し、多面的、多角的に考察し、表現している。 ・近世の日本を大観して、時代の特色を多面的・多角的に考察し、表現している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・近世の日本について、見通しをもって学習に取り組もうとし、学習を振り返りながら課題を追究しようとしている。 ・近世日本の学習を振り返るとともに、近代日本が形成されていく過程に関心を高め、欧米諸国との関わりに留意しながら、意欲的に追究しようとしている。 	授業プリント ワークシート 単元テスト 定期考査
6 7	【地理的分野】 1章 日本の姿 2章 世界と比べた日本の地域的特色 1節 自然環境の特色 2節 人口の特色 3節 資源や産業の特色 4節 地域間の結びつきの特色	3 6 2 5 1	<ul style="list-style-type: none"> ・①自然環境、②人口、③資源・エネルギーと産業、④交通・通信について、分布や地域などに着目して、我が国の国土の特色を大観し、理解する。 ・①～④の項目について、それぞれの地域の共通点や差異、分布などに着目して 	<ul style="list-style-type: none"> ・①～④に関する諸資料を読み取り、世界的視点や日本全体の視点から見た①～④の特色を理解するとともに、日本の地域的特色に関する様々な情報を効果的に調べまとめる技能を身につけている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・世界と比べた日本の地域的特色を、①～④の観点をもとに考察し、その過程や結果を適切に表現している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・よりよい社会の実現を視野に、日本の地域的特色やその変容の理由を主体的に追究しようとしている。 	授業プリント ワークシート 課題レポート 単元テスト 定期考査

			多面的・多角的に考察し、表現する。				
9 10 11	【歴史的分野】 第5編 近代の日本と世界 1節 欧米の発展とアジアの植民地化 2節 近世から近代へ 3節 近代国家へのあゆみ 4節 立憲制国家の成立 5節 日清・日露の戦争と東アジアの動き 6節 近代日本の社会と文化	5 5 5 6 5 4	<ul style="list-style-type: none"> ・欧米諸国の近代化がどのように成し遂げられたか理解し説明する。 ・欧米諸国が世界に先駆けて発展できた理由をまとめる。 ・欧米諸国のアジア進出が、日本にどのような影響を与えたか理解し説明する。 ・幕府滅亡の直接の原因について考察する。 ・新政府の改革の特色を考え、明治維新によって近代国家の基礎が整えられたことや、人々の生活が大きく変化したことを理解する。 ・立憲制の国家が成立して議会政治が始まるとともに、日清・日露戦争、条約改正などによって日本の国際的地位が向上したことを理解する。 ・日本で近代産業が発展し、近代文化が形成された原因やそれによって都市や農村の生活にどのような変化が生じたのかを理解する。 ・近代化の過程における大きな変化などに関するさまざまな資料を収集し、有用な情報を適切に読み取ったり図表などにまとめたりし、自分の考えをもつ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・近代の日本の大きな流れを、世界の歴史を背景に、時代の特色をふまえて理解するとともに、諸資料から歴史に関する様々な情報を効果的に調べまとめる技能を身につけている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・近代日本が成立していく過程を、図版・史料・年表・地図などのさまざまな資料を活用し、多面的・多角的に考察し、表現している。 ・近代の日本と世界を大観して、時代の特色を多面的・多角的に考察し、表現している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・近代の日本について、見通しをもって学習に取り組みようとし、学習を振り返りながら課題を追究しようとしている。 ・近代の日本の学習を振り返るとともに、日本が戦争へ向かっていく過程に関心を高め、世界との関わりに留意しながら、意欲的に追究しようとしている。 	授業プリント ワークシート 単元テスト 定期考査

12	【地理的分野】 3章 日本の諸地域 1節 九州地方 2節 中国・四国地方 3節 近畿地方 4節 中部地方 5節 関東地方 6節 東北地方 7節 北海道地方	5 5 5 5 6 5 5	<ul style="list-style-type: none"> ・①自然環境、②人口や都市・村落 ・③産業、④交通や通信、⑤その他の事象、を中核とした考察の仕方、それぞれの地域について、その地域的特色や地域の課題を理解し、地域の広がりや地域内の結びつき、人々の対応などに着目して、他の事象やそこで生ずる課題と有機的に関連付けて多面的・多角的に考察し、表現する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・いくつかに分けた日本のそれぞれの地域について、その地域的特色や地域の課題を理解している。 ・それぞれの地域の中核となる考察の仕方を取り上げた特色ある事象と、それに関連する他の事象や、そこで生ずる課題を理解するとともに、諸資料からその地域に関する様々な情報を効果的に調べまとめる技能を身につけている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・日本の諸地域において、それぞれの地域で扱う中核となる事象の成立条件を、地域の広がりや地域内の結びつき、人々の対応などに着目して、その事象やそこで生ずる課題と有機的に関連付けて多面的・多角的に考察し、表現している。 ・日本の諸地域学習に見通しをもって取り組もうとしている。 ・日本の諸地域について、より良い社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追及しようとしている。 ・地誌学習に粘り強く取り組むとともに、自己の学習を振り返り、「地域の在り方」の学習につなごうとしている。 	授業プリント ワークシート 課題レポート 単元テスト 定期考査
3	第4章 地域の在り方	3	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の実態や課題解決のための取組を理解する。 ・地域の在り方を、地域の結びつきや地域の変容、持続可能性などに着目し、そこで見られる課題について考察し、表現する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・これまでの学習をふまえ、持続可能な社会をつくるための地域の在り方を提案するなど、考察・構想したことを適切に説明、議論し、表現している。 		授業プリント ワークシート 課題レポート

月	単元	時数	学習内容・学習活動	評価規準			評価方法
				知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
4 5	1章 式の計算 1節 式の計算 2節 式の活用 章の問題	9 5 1	<ul style="list-style-type: none"> ・簡単な整式の加法と減法および単項式の乗法と除法の計算をする。 ・式を簡単な形に変形してから文字に値を代入して、式の値を求める。 	簡単な整式の加法と減法および単項式の乗法と除法の計算をすることができたり、具体的な事象の中の数量の関係を文字を使った式で表したり、式の意味を読みとったりすることができる。また、文字を使った式で数量および数量の関係をとらえ説明できることを理解したり、目的に応じて簡単な式を変形したりすることができる。	具体的な数の計算や既に学習した計算の方法と関連づけて、多項式の加法と減法および単項式の乗法と除法の計算の方法を考察し表現したり、文字を使った式を具体的な場面で用いたりすることができる。	文字を使った式よさに気づいて粘り強く考え、文字を使った式について学んだことを生活や学習にいかそうとしたり、文字を使った式を用いた問題解決の過程をふり返って評価・改善しようとしていたりしている。	単元テスト 定期考査 授業観察 提出物
5 6	2章 連立方程式 1節 連立方程式とその解き方 2節 連立方程式の活用 章の問題	9 4 1	<ul style="list-style-type: none"> ・加減法、代入法により、連立2元1次方程式を解く。 ・連立方程式を使って、問題解決を図る。 	2元1次方程式とその解の意味、連立2元1次方程式の必要性と意味およびその解の意味を理解し、連立2元1次方程式を解くことができる。	1元1次方程式と関連づけて、連立2元1次方程式を解く方法を考察し表現することができ、連立2元1次方程式を具体的な場面で使うことができる。	連立2元1次方程式のよさを実感して粘り強く考え、連立2元1次方程式について学んだことを生活や学習にいかそうとしたり、連立2元1次方程式を使った問題解決の過程をふり返って評価・改善しようとしていたりしている。	単元テスト 定期考査 授業観察 提出物
6 7 9 10	3章 1次関数 1節 1次関数 2節 1次関数と方程式 3節 1次関数の活用 章の問題	9 3 4 1	<ul style="list-style-type: none"> ・1次関数の意味を理解する。 ・1次関数の表、式、グラフの関係を理解し、1次関数を式で表したり、グラフをかく。 ・2元1次方程式の解とグ 	1次関数について理解し、事象の中には1次関数としてとらえられるものがあることを知り、2元1次方程式を関数を表す式とみることができる。	1次関数としてとらえられる2つの数量について、変化や対応の特徴を見だし、表、式、グラフを相互に関連づけて考察し表現することができる。また、1次関数を使って具体的な事	1次関数のよさを実感して粘り強く考え、1次関数について学んだことを生活や学習にいかそうとしたり、1次関数を使った問題解決の過程をふり返って評価・改善しようとした	単元テスト 定期考査 授業観察 提出物

			ラフの関係を理解し、2直線の交点の座標を求める。		象をとらえ考察し表現することができる。	りしている。	
10 11	4章 平行と合同 1節 平行線と角 2節 合同と証明 章の問題	1 0 8 1	・直線と角の関係を知る。 ・多角形の内角と外角の和を求める。 ・三角形の合同条件を理解し、証明の根拠となること がらを意識し、証明の進め方を理解する。	平行線や角の性質を理解し、多角形の角についての性質が見いだせることを知っている。	基本的な平面図形の性質を見だし、平行線や角の性質をもとにしてそれらを確認説明することができる。	平面図形の性質のよさを実感して粘り強く考え、平面図形の性質について学んだことを生活や学習にいかそうとしたり、平面図形の性質を使った問題解決の過程をふり返って評価・改善しようとしていたりしている。	単元テスト 定期考査 授業観察 提出物
11 12 1	5章 三角形と四角形 1節 三角形 2節 四角形 3節 三角形と四角形の活用 章の問題	9 8 2 1	・三角形の合同条件などをもとにして、三角形や平行四辺形の基本的な性質を論理的に確かめる。	平面図形の合同の意味および三角形の合同条件について理解し、証明の必要性和意味およびその方法について理解している。	三角形の合同条件などをもとにして三角形や平行四辺形の基本的な性質を論理的に確かめたり、証明を読んだで新たな性質を見いだしたりすることができる。また、三角形や平行四辺形の基本的な性質などを具体的な場面で使うことができる。	証明のよさを実感して粘り強く考え、図形の合同について学んだことを生活や学習にいかそうとしたり、平面図形の性質を使った問題解決の過程をふり返って評価・改善しようとしていたりしている。	単元テスト 定期考査 授業観察 提出物
1 2	6章 確率 1節 確率 章の問題	8 1	・同様に確からしいことに着目し、場合の数をもとにして得られる確率の求め方を考察し、表現する。 ・確率を用いて、不確定な事象をとらえ考察し、表現する。	多数回の試行によって得られる確率と関連づけて、場合の数をもとにして得られる確率の必要性和意味を理解し、簡単な場合について確率を求めることができる。	同様に確からしいことに着目し、場合の数をもとにして得られる確率の求め方を考察し表現することができる。確率を用いて不確定な事象をとらえ考察し表現することができる。	場合の数をもとにして得られる確率のよさを実感して粘り強く考え、不確定な事象の起こりやすさについて学んだことを生活や学習にいかそうとしたり、確率を使った問題解決の過程をふり返って評価・改善しようとしていたりしている。	単元テスト 定期考査 授業観察 提出物
3	7章 データの分析		・四分位範囲や箱ひげ図の必要性和意味を理解し、コ	四分位範囲や箱ひげ図の必要性和意味を理解し、デー	四分位範囲や箱ひげ図を使ってデータの分布の傾向を	四分位範囲や箱ひげ図のよさを実感して粘り強く	単元テスト 授業観察

	1節 データの散らばり 2節 データの活用 章の問題	5 2 1	ンピュータなどの情報手段 などを使い、データを整理 し、箱ひげ図で表す。 ・四分位範囲や箱ひげ図を 使って、データの分析の傾 向を比較・考察・判断する。	タを整理し箱ひげ図で表す ことができる。	比較して読みとり，批判的 に考察し判断することがで きる。	考え，学んだことを生活や 学習にいかそうとしたり， 四分位範囲や箱ひげ図を 使った問題解決の過程を ふり返って評価・改善しよ うとしたり，多様な考えを 認め，よりよく問題解決し ようとしたりしている。	提出物
予備		3					

月	単元	時数	学習内容・学習活動	評価規準			評価方法
				知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
4 5 6 7 9	化学変化と原子・分子》 ・物質のなり立ち ・物質どうしの化学変化 ・酸素がかかわる化学変化 ・化学変化と物質の質量 ・化学変化とその利用 ・まとめ	37	・炭酸水素ナトリウムの熱分解 ・水の電気分解 ・原子 ・分子と化学式 ・単体と化合物 ・化合 ・化学反応式 ・酸化と燃焼 ・還元 ・質量保存の法則 ・化学変化と質量の割合 ・化学変化と熱	・これまで身につけた実験操作を生かして、分解の実験を安全に取り組むことができる。 ・原子、分子、化学式について理解することができる。 ・分解、化合、燃焼という化学変化を理解できる。 ・酸化、燃焼、還元の関係性を理解できる。 ・化学変化における質量の変化を調べる実験を安全に行うことができる。 ・化学変化の前後で質量に変化がないことを理解できる。 ・化学変化は、エネルギーの出入りが伴うことを理解できる。	・分解によって生じる物質について説明できる。 ・物質を、化学式を用いて表現できる。 ・化学反応式を利用して化学変化を表現できる。 ・化学変化の前後で質量に変化がないことを説明できる。 ・化学変化とエネルギーの関係について説明できる。	・物質のなり立ちに関する事物・現象に進んでかかわり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。 ・化学変化に関する事物・現象に進んでかかわり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。	・定期考査 ・単元テスト ・観察・実験レポート ・授業ワークシート ・振り返りシート

4 5 6 7 9 10 11 12 1 2 3	<p>《生物のからだのつくりとはたらき》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生物と細胞 ・植物のからだのつくりとはたらき <ul style="list-style-type: none"> ・動物のからだのつくりとはたらき <ul style="list-style-type: none"> ・刺激と反応 ・まとめ 	35	<ul style="list-style-type: none"> ・水中の小さな生物 ・植物の細胞 ・動物の細胞 ・葉と光合成 ・植物と呼吸 ・植物と水 ・水の通り道 ・消化のしくみ ・吸収のしくみ ・呼吸のはたらき ・血液のはたらき ・排出のしくみ <ul style="list-style-type: none"> ・刺激と反応 ・神経のはたらき ・骨と筋肉のはたらき 	<ul style="list-style-type: none"> ・顕微鏡の使用し、生物のからだの特徴を記録することができる。 ・植物のからだのつくりとはたらきとの関係について理解できる。 <ul style="list-style-type: none"> ・消化管とその他の消化器の役割を理解できる。 ・からだを作る部分の名称と役割を理解できる。 ・からだの細かなつくりが表面積を広げ効率良く物質交換をするためであることを理解できる。 ・神経経路による動物の反応のしくみを理解できる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・植物のからだのつくりとはたらきとの関係について説明できる。 <ul style="list-style-type: none"> ・動物のからだのつくりとはたらきについての規則性や関係性を表現することができる。 <ul style="list-style-type: none"> ・器官と神経のはたらきとしくみについて説明できる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・生物と細胞に関する事物・現象に進んでかかわり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。 <ul style="list-style-type: none"> ・動物が生命を維持するはたらきに関する事物・現象に進んでかかわり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。 <ul style="list-style-type: none"> ・刺激と反応に関する事物・現象に進んでかかわり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・定期考査 ・単元テスト ・観察・実験レポート ・授業ワークシート ・振り返りシート
--	---	----	---	---	---	---	--

<p>5 6 7 9 10 11 12 1 2 3</p>	<p>《天気とその変化》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・気象観測 ・雲のでき方と前線 ・大気の動きと日本の天気 ・まとめ 	<p>30</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・気象の観測 ・大気圧と圧力 ・気圧と風 ・水蒸気の変化と湿度 ・雲のでき方 ・気団と前線 ・大気の動きと天気の変化 ・日本の天気と季節風 ・日本の天気の特徴 ・天気の変化の予測 ・気象災害への備え 	<ul style="list-style-type: none"> ・天気記号と乾湿計の使い方 を理解できる。 ・空気に質量があることと地上の物体にはあらゆる方向から大気圧がはたらいていることを理解できる。 ・露点、飽和水蒸気量、湿度について理解できる。 ・雲のでき方を理解できる。 ・前線のでき方と気象の特徴を理解できる。 ・地球大気の大循環から、世界各地の気象の特徴を理解している。 ・気圧配置から天気の予測ができる。 ・日本の天気の特徴と気団の関係を理解できる。 ・気象災害の備えに対する意識を高くもち対策を考えることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・気圧について説明することができる。 ・気圧と風の関係性について説明することができる。 ・飽和蒸気圧曲線のグラフや、表を正しく読みとり、湿度を求めることができる。 ・雲のでき方を説明することができる。 ・前線の周辺で起こる現象を説明できる。 ・日本付近の天気の変化について大気循環に触れながら説明できる。 ・日本列島付近にふく季節風の風向きが冬と夏で変化することを説明できる。 ・日本の四季に生じる特徴的な天気について説明できる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・気象観測に関する事物・現象に進んでかかわり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・定期テスト ・単元テスト ・観察・実験レポート ・授業ワークシート ・振り返りシート
---	---	-----------	---	---	--	---	---

10 11 12 1 2 3	《電気の世界》 ・静電気と電流 ・電流の性質 ・電流と磁界 ・まとめ	38	・静電気と放電 ・電流の正体 ・放射線の性質と利用 ・電気の利用 ・回路に流れる電流 ・回路に加わる電圧 ・電圧と電流と抵抗 ・電気エネルギー ・電流がつくる磁界 ・モーターのしくみ ・発電機のしくみ ・直流と交流	・静電気が発生する原理を理解できる。 ・電流と電子の移動が関係していることを理解できる。 ・放射線の性質と利用について理解できる。 ・回路について理解し、単位や回路用図記号を正しく使用できる。 ・直列回路と並列回路に流れる電流の大きさの規則性について調べ、結果をまとめることができる。 ・電流と電圧と抵抗の関係性について理解できる ・オームの法則について理解できる。 ・電力の大きさが電圧と電流にしていることを理解できる。 ・電力量の大きさが電力と時間に関係していることを理解できる。 ・電流の向きの変化と磁界の向きの変化の関係性を理解できる。 ・モーターと発電機のしくみをコイルと磁界と関連づけて理解できる。 ・直流と交流の違いを理解できる。	・静電気の性質について説明することができる。 ・電流は電子の移動で発生することを説明できる。 ・放射線の性質について説明できる。 ・回路に電流が流れる条件について説明できる。 ・直列回路と並列回路で各部の電流の大きさと電圧の大きさの規則性を見いだすことができる。 ・電気エネルギーがどのような条件で大きくなるか考え、説明できる。 ・電流が作る磁界の様子を磁力線で表現できる。 ・電流の向きの変化と磁界の向きの変化の関係性を説明できる。 ・モーターと発電機のしくみをコイルと磁石と関連づけて説明できる。	・電流や放射線に関する事象・現象に進んでかかわり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。 ・電流と磁界に関する事象・現象に進んでかかわり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。	・定期考査 ・単元テスト ・観察・実験レポート ・授業ワークシート ・振り返りシート
-------------------------------	--	----	--	---	--	---	--

令和6年度 英語科 2学年 年間指導・評価計画

月	単元	時数	学習内容・学習活動	評価規準			評価方法
				知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
4	Unit 0 My Spring Vacation	1	思い出を伝えるために、これまでに学んだことを用いて、自分が経験したことを話すことができる。	<p>[知識] 過去形や過去進行形を用いた文, There is [are] … の文の形・意味・用法を理解している。</p> <p>[技能] 思い出について, 過去形や過去進行形, There is [are] … の文を使い分けて, 自分が経験したことを伝える技能を身につけている。</p>	思い出を伝えるために, 自分の経験について, 簡単な語句や文を用いて書いたり話したりしている。	思い出を伝えるために, 自分の経験について, 簡単な語句や文を用いて書いたり話したりしようとしている。	<p>ワークブック</p> <p>リスニングテスト</p> <p>単元テスト</p> <p>パフォーマンステスト (スピーチ、対話)</p> <p>音読テスト</p> <p>定期テスト</p> <p>授業内の取り組みやワークシーパーテスト</p>
	Unit 1 A Trip to Singapore	8	<p>題材 旅行の楽しさと海外の文化や言語について考える。</p> <p>活動 休暇や週末の予定について, たずねたり伝えたりすることができる。</p>	<p>[知識] be going to や助動詞 will を用いた文, SV00, SVOC の文の形・意味・用法を理解している。</p> <p>[技能] be going to や助動詞 will, SV00 や SVOC の文の理解をもとに, 予定や意思, 予測などを伝え合ったり, 名所の紹介や旅行の報告についての英文の内容を読み取ったりする技能を身につけている。</p>	お互いの予定や観光名所の特徴, 旅行の楽しさなどを知るために, 予定について伝え合ったり, 名所の紹介文や旅行の報告についての文章の概要を捉えたりしている。	お互いの予定や観光名所の特徴, 旅行の楽しさなどを知るために, 予定について伝え合ったり, 名所の紹介文や旅行の報告についての文章の概要を捉えたりしようとしている。	
	Let's Talk 1 ホテルでのトラブル	1	場面に応じて, 苦情を言ったり, それに対して謝ったりすることができる。	<p>[知識] 苦情を言うときや謝罪するときの表現の意味や働きを理解している。(SI)</p> <p>[技能] ホテルでのトラブルについて, 苦情を言うと</p>	ホテルでのトラブルを解決できるように, 状況を整理して, 相手が理解しやすいように伝えたり, 謝ったりしている。	ホテルでのトラブルを解決できるように, 状況を整理して, 相手が理解しやすいように伝えたり, 謝ったりしようとしている。	

				きや謝罪するときの表現を用いて、状況を伝えたり、謝ったりする技能を身につけている。			
5	Unit 2 Food Travels around the World	8	<p>題材 日本や外国の料理を知り、食文化の歴史や変化について考える。</p> <p>活動 好きな食べ物やその理由について、紹介文を書くことができる。</p>	<p>[知識] 接続詞 when, if, that, because を用いた文の形・意味・用法を理解している。</p> <p>[技能] 接続詞 when, if, that, because を用いた文の理解をもとに、時や条件、考えや理由など理解したり伝えたりする技能を身につけている。</p>	料理や食文化について伝え合うために、好きな食べ物やレストランとおすすめの理由などについて書かれた文章の概要を捉えたり、自分の考えを表現したりしている。	料理や食文化について伝え合うために、好きな食べ物やレストランとおすすめの理由などについて書かれた文章の概要を捉えたり、自分の考えを表現したりしようとしている。(
	Let' s Talk 2 ていねいなお願い	1	場面や相手に応じて、ていねいに許可を求めたり、依頼したりすることができる。	<p>[知識] ていねいに許可を求める表現や依頼する表現の意味や働きを理解している。</p> <p>[技能] 相手にしてほしいことについて、ていねいに許可を求める表現や依頼する表現を用いて、伝えたり答えたりする技能を身につけている。</p>	相手や場面に応じて、ていねいに許可を求めたり、依頼したりしている。	相手や場面に応じて、ていねいに許可を求めたり、依頼したりしようとしている。	
	Grammar for Communication 2	1	接続詞を用いた文の形・意味・用法を復習し、理解を確かめる。	<p>[知識] 接続詞を用いた文の形・意味・用法を理解している。</p> <p>[技能] 2つ以上の文の関係を考えて、適切な接続詞を使う技能を身につけている。</p>			
6	学び方コーナー①	1	英語の単語を覚えるために、音とつづりと意味について知る			英語の単語を覚えるために、音とつづりと意味についての知識を活用しようとしている。	

Let' s Listen 2 インタビュー	1	インタビューを聞き、質問の内容や答えを聞き取ることができる。	<p>[知識] 時や理由を伝える表現の意味や働きを理解している。</p> <p>[技能] 時や理由を伝える表現の意味や働きの理解をもとに、仕事についてのインタビューを聞いて、その内容を捉える技能を身につけている。</p>	職場体験をしている場面で、自分ならどんな質問をしたいか考えられるように、仕事についてのインタビューを聞いて、要点を捉えている。	職場体験をしている場面で、自分ならどんな質問をしたいか考えられるように、仕事についてのインタビューを聞いて、要点を捉えようとしている。	
Unit 3 My Future Job	8	<p>題材 これからの社会を想像し、自分の将来像や夢について考える。</p> <p>活動 自分が体験したことや学んだことなどについて、たずねたり伝えたりすることができる。</p>	<p>[知識] 不定詞を用いた文の形・意味・用法を理解している。</p> <p>[技能] 不定詞を用いた文の理解をもとに、何かをする目的や感情の原因、大切だと思ふことを伝えたり、言葉に情報を加えて説明したりする技能を身につけている。</p>	自分の将来像や夢を考えて伝え合うために、職業について書かれた文章の概要を捉えたり、自分の夢や夢実現のためにしていることなどについて説明したりしている。	自分の将来像や夢を考えて伝え合うために、職業について書かれた文章の概要を捉えたり、自分の夢や夢実現のためにしていることなどについて説明したりしようとしている。	
Let' s Write 1 留守番電話のメッセージへの返信	1	留守番電話のメッセージを聞いて内容を理解し、相手に返信メールを書くことができる。	<p>[知識] 電子メールの基本的な構成や表現を理解している。</p> <p>[技能] 電子メールの基本的な構成や表現を用いて、留守番電話のメッセージで聞いたことについて、返信メールを書く技能を身につけている。</p>	留守番電話のメッセージで聞いたことについて返信するために、伝えたい内容を整理して、返信メールを書いている。	留守番電話のメッセージで聞いたことについて返信するために、伝えたい内容を整理して、返信メールを書こうとしている。	
Grammar for Communication 3	1	不定詞を用いた文の形・意味・用法を復習し、理解を確かめる。	<p>[知識] 不定詞を用いた文の形・意味・用法を理解している。</p> <p>[技能] 不定詞を用いて、目的やしたいことなどを伝える技能を身につけている。</p>			

	Learning <i>TECHNOLOGY</i> in English	1	情報技術の活用の仕方を考えるために、その機能について長所・短所を整理してまとめ、考えをやり取りしたり書いたりすることができる。	<p>[知識] スマートフォンなどの情報技術に関する語彙を理解している。</p> <p>[技能] 情報技術の進歩について、事実や自分の考えなどを整理し、簡単な語句や文を用いて、やり取りしたり、書いたりする技能を身につけている。</p>	情報技術の活用の仕方考えるために、その機能について長所・短所を整理してまとめ、考えをやり取りしたり書いたりしている。	情報技術の活用の仕方考えるために、その機能について長所・短所を整理してまとめ、考えをやり取りしたり書いたりしようとしている。
7	Stage Activity 1 A Message to Myself in the Future		好きなことや得意なことについて話し合い、自分に合うと思う仕事について書くことができる。	<p>[知識] Unit 3までの学習事項を用いた文の形・意味・用法を理解している。</p> <p>[技能] Unit 3までの学習事項を用いて、おたがいの好きなことや得意なこと、向いていると思う仕事を伝え合って整理し、未来の自分へのメッセージを書く技能を身につけている。</p>	10年後の自分へのメッセージを伝えるために、おたがいの好きなことや得意なこと、向いていると思う仕事を理由とともに伝え合って整理し、自分に合うと思う仕事について書いている。	10年後の自分へのメッセージを伝えるために、おたがいの好きなことや得意なこと、向いていると思う仕事を理由とともに伝え合って整理し、自分に合うと思う仕事について書こうとしている。
9	Let's Read 1 History of Clocks		説明文を読み、時計についての歴史を読み取ったり、説明したりすることができる。	<p>[知識] 時間の経過を表す語句の意味や働きを理解している。</p> <p>[技能] 時間の経過を表す語句の意味や働きを理解をもとに、時計がどのような歴史をたどって発展してきたかを捉える技能を身につけている。</p>	文章の大まかな流れを時間軸に沿ってまとめるために、時計が発展してきた歴史について書かれた文章の概要を捉えている。	文章の大まかな流れを時間軸に沿ってまとめるために、時計が発展してきた歴史について書かれた文章の概要を捉えようとしている。
	Let's Listen 3 天気予報		天気予報を聞き、必要な情報を聞き取ることができる。	<p>[知識] 未来を表す表現の意味や働きを理解している。</p> <p>[技能] 未来を表す表現の意味や働きを理解をもとに、天気予報の内容を聞き取る技能を身につけている。</p>	週末の予定を立てるために、天気予報やおすすめの場所の情報を聞いて、必要な情報を聞き取っている。	週末の予定を立てるために、天気予報やおすすめの場所の情報を聞いて、必要な情報を聞き取ろうとしている。(

Unit 4 Homestay in the United States		<p>題材 日米の生活習慣や文化のちがいを知り、ともに暮らすヒントを考える。</p> <p>活動 習慣やマナーについて、たずねたり伝えたりすることができる。</p>	<p>る。</p> <p>[知識] have to, 助動詞 must, 動名詞を用いた文の形・意味・用法を理解している。</p> <p>[技能] have to, 助動詞 must, 動名詞を用いた文の理解をもとに、する必要があることやしなければならないこと、事実や気持ちを伝え合う技能を身につけている。</p>	<p>日米の生活習慣や文化のちがいを知り、ともに暮らすヒントを考えるために、習慣やマナーについて書かれた文章の概要を捉えたり、アドバイスを伝えたりしている</p>	<p>米の生活習慣や文化のちがいを知り、ともに暮らすヒントを考えるために、習慣やマナーについて書かれた文章の概要を捉えたり、アドバイスを伝えたりしようとしている</p>	
Let's Write 2 ホームステイのお礼状		<p>お世話になった人に、手紙で感謝の気持ちを伝えることができる。</p>	<p>[知識] 手紙を書く際の基本的な構成と表現を理解している。</p> <p>[技能] 手紙を書く際の基本的な構成と表現を用いて、お世話になったことなどについて、感謝の気持ちを伝える手紙を書く技能を身につけている。</p>	<p>ホームステイなどでお世話になった人に感謝の気持ちを伝えるために、思い出や気持ちなどを整理し、お礼の手紙を書いている。</p>	<p>ホームステイなどでお世話になった人に感謝の気持ちを伝えるために、思い出や気持ちなどを整理し、お礼の手紙を書こうとしている。</p>	
Grammar for Communication 4		<p>助動詞を用いた文の形・意味・用法を復習し、理解を確かめる。</p>	<p>[知識] 助動詞を用いた文の形・意味・用法を理解している。</p> <p>[技能] 助動詞を用いて、できることやしなければならないことを伝える技能を身につけている。</p>			
学び方コーナー②		<p>聞き手に内容がよく伝わるように、英語の文章を音読することができる。</p>			<p>聞き手に内容がよく伝わるように、意味の区切りを意識して英語の文章を音読しようとしている。</p>	
Let's Listen 4 電車の運行情報		<p>運行情報を聞き、必要な情報を聞き取ることができる。</p>	<p>[知識] 現在の状況や原因を伝える表現、路線や行き先を表す表現の意味や働き</p>	<p>電車が遅延している状況で、目的地に行くために必要な情報を、運行状況のア</p>	<p>電車が遅延している状況で、目的地に行くために必要な情報を、運行状況のア</p>	

				<p>を理解している。</p> <p>[技能] 現在の状況や原因を伝える表現、路線や行き先を表す表現の意味や働きの理解をもとに、電車の運行状況を聞いて内容を聞き取る技能を身につけている。</p>	<p>ナウンスから聞き取っている。</p>	<p>ナウンスから聞き取るようにしている。</p>	
10	Unit 5 Universal Design		<p>題材 だれもが使いやすいものや、暮らしやすい社会について考える。</p> <p>活動 身近なもの・ことについて、使い方ややり方を説明したり、自分の考えを述べたりすることができる。</p>	<p>[知識] 〈疑問詞+to〉を用いた文や〈主語+be 動詞+形容詞+that〉の文の形・意味・用法を理解している。</p> <p>[技能] 〈疑問詞+to〉を用いた文や〈主語+be 動詞+形容詞+that〉の文の理解をもとに、使い方ややり方、確信や喜びの気持ちなどを伝え合う技能を身につけている。</p>	<p>だれもが暮らしやすい社会について考えるために、身近なものやことの使い方ややり方を説明したり、相手の考えや気持ち、ある人物の功績について書かれた文章の概要を捉えたり、してみたいことを伝え合っている。</p>	<p>だれもが暮らしやすい社会について考えるために、身近なものやことについて説明したり、相手の考えや気持ち、ある人物の功績について書かれた文章の概要を捉えたり、してみたいことを伝え合おうとしている。</p>	
	Let's Talk 3 電車の乗りかえ		<p>乗り物での行き方をたずねたり、答えたりすることができる。</p>	<p>[知識] 乗り物での行き方をたずねる表現や乗りかえに関する表現の意味や働きの理解している。</p> <p>[技能] 電車の乗り換えについて、乗り物での行き方をたずねたり答えたりする技能を身につけている。</p>	<p>乗り物で目的地に到着できるように、行き方についてたずねたり、答えたりしている。</p>	<p>乗り物で目的地に到着できるように、行き方についてたずねたり、答えたりしようとしている。</p>	
	Let's Listen 5 留守番電話		<p>留守番電話を聞き、主な内容を理解することができる。</p>	<p>[知識] 電話での対応で用いる表現の意味や働きの理解している。</p> <p>[技能] 電話での対応で用いる表現の意味や働きの理解をもとに、留守番電話のメッセージの内容を聞き取る技能を身につけている。</p>	<p>待ち合わせの約束をしたりしたいことを伝えたりできるように、留守番電話のメッセージを聞いて、必要な情報を聞き取っている。</p>	<p>待ち合わせの約束をしたりしたいことを伝えたりできるように、留守番電話のメッセージを聞いて、必要な情報を聞き取るようにしている。</p>	

11	Unit 6 Research Your Topic		<p>題材 身近なトピックを通して、調査や発表の効果的なやり方について考える。</p> <p>活動 身近なことについて、特徴を比較しながら説明することができる。</p>	<p>[知識] 比較表現を用いた文の形・意味・用法を理解している。</p> <p>[技能] 比較表現を用いた文の理解をもとに、複数のものを比べて伝え合う技能を身につけている。</p>	<p>調査や発表の効果的なやり方について考えるために、複数のものを比べた文章の概要を捉えたり、特徴を比較しながら調査の結果や意見を伝え合ったりしている。</p>	<p>調査や発表の効果的なやり方について考えるために、複数のものを比べた文章の概要を捉えたり、特徴を比較しながら調査の結果や意見を伝え合ったりしようとしている。</p>
	Let's Talk 4 買い物		<p>自分の好みや要望を伝えながら買い物をすることができる。</p>	<p>[知識] 好みや要望を伝える表現の意味や働きを理解している。</p> <p>[技能] 好みや要望を伝える表現を用いて、買い物のやり取りをする技能を身につけている。</p>	<p>買い物でほしいものを探ることができるように、自分の好みや要望を、簡単な語句や文を用いて伝えている。</p>	<p>買い物でほしいものを探ることができるように、自分の好みや要望を、簡単な語句や文を用いて伝えようとしている。</p>
	Grammar for Communication 5		<p>比較表現を用いた文の形・意味・用法を復習し、理解を確かめる。</p>	<p>[知識] 比較表現を用いた文の形・意味・用法を理解している。</p> <p>[技能] 複数のものや人について、形や性質などを比較して伝える技能を身につけている。</p>		
12	Stage Activity 2 Research and Presentation		<p>クラスで人気のあるものを調べて、その結果を発表することができる。</p>	<p>[知能] Unit 6までの学習事項を用いた文の形・意味・用法を理解している。</p> <p>[技能] Unit 6までの学習事項を用いて、クラスで人気のあるものについて調査し、その結果をまとめて発表する技能を身につけている。</p>	<p>聞き手のことを考えてわかりやすく伝えるために、クラスで人気のあるものについて調査し、その結果をまとめて発表している。</p>	<p>聞き手のことを考えてわかりやすく伝えるために、クラスで人気のあるものについて調査し、その結果をまとめて発表しようとしている。</p>
	学び方コーナー③		<p>あるテーマについて、自分の賛成や反対の意見を述べるることができる。</p>			<p>態 あるテーマについて、自分の賛成や反対の意見を効果的に伝えようとしている。</p>

1	Let' s Read 2 A Glass of Milk		物語を読み, 場面や登場人物の心情の変化を読み取ったり, 気持ちをこめて音読したりすることができる。	[知識] 場面や登場人物の心情を表す表現を理解している。 [技能] 場面や登場人物の心情を表す表現の理解をもとに, 物語の流れに沿って登場人物の気持ちを読み取る技能を身につけている。	気持ちをこめて音読することができるように, 物語の場面や登場人物の心情の変化を読み取っている。	気持ちをこめて音読することができるように, 物語の場面や登場人物の心情の変化を読み取ろうとしている。
	Let' s Listen 6 商品のコマーシャル		商品のコマーシャルを聞き, 商品の長を聞き取ることができる。	[知識] 2つ以上のものを比べる表現の意味や働きを理解している。 [技能] 2つ以上のものを比べる表現の意味や働きの理解をもとに, 商品についてのコマーシャルの内容を聞き取る技能を身につけている。	購入する商品を判断できるように, 新商品についてのコマーシャルを聞いて, 特長などの必要な情報を聞き取っている。	購入する商品を判断できるように, 新商品についてのコマーシャルを聞いて, 特長などの必要な情報を聞き取ろうとしている。
2	Unit 7 World Heritage Sites		題材 世界遺産の特徴について知り, その特別な価値について考える。 活動 各地の世界遺産を紹介することができる。	[知識] 受け身の文の形・意味・用法を理解している。 [技能] 受け身の文の理解をもとに, 世界遺産などについて事実などを整理し, 理解したり伝え合ったりする技能を身につけている。	世界遺産の特徴を知り, その価値について考えるために, 事実などを整理し, 紹介された文章の概要を捉えたり, 調べたことを紹介したりしている。	世界遺産の特徴を知り, その価値について考えるために, 事実などを整理し, 紹介された文章の概要を捉えたり, 調べたことを紹介したりしようとしている。
	Let' s Talk 5 電話でのやり取り		自分の好みや要望を伝えながら電話で用件を伝えることができる。	[知識] 電話での対応の表現や好み・要望を伝える表現の意味や働きを理解している。(SI) [技能] 電話での対応の表現や好み・要望を伝える表現を用いて, 電話で用件を伝えたり答えたりする技能を身につけている。	電話で待ち合わせの約束などの相談ができるように, 自分の好みや要望を伝えながら, 用件を伝えたり答えたりしている。	電話で待ち合わせの約束などの相談ができるように, 自分の好みや要望を伝えながら, 用件を伝えたり答えたりしようとしている。
	Grammar for Communication 6		受け身の文の形・意味・用法を復習し, 理解を確かめ	[知識] 受け身の文の形・意味・用法を理解している。		

			る。	[技能] 身のまわりのことや人について、受け身の文を用いて、異なる視点で情報を伝える技能を身につけている。			
	Let's Listen 7 店内のアナウンス		店内のアナウンスを聞き、イベントなどの情報を聞き取ることができる。	[知識] イベントの情報などを伝える表現の意味や働きを理解している。 [技能] イベントの情報などを伝える表現の意味や働きの理解をもとに、アナウンスの内容を聞き取る技能を身につけている。	行きたい場所とその理由を考えられるように、イベント情報についてのアナウンスを聞いて、要点を捉えている。	行きたい場所とその理由を考えられるように、イベント情報についてのアナウンスを聞いて、要点を捉えようとしている。	
3	Stage Activity 3 My Favorite Place in Our Town		自分の町のおすすめの場所について書き、相手にその場所の特徴やよい点を伝えることができる。	[知識] Unit 7までの学習事項を用いた文の形・意味・用法を理解している。 [技能] Unit 7までの学習事項を用いて、自分の町のおすすめの場所について、その場所の特徴やよい点を整理して伝えたり、相手からの質問に答えたりする技能を身につけている。	ALT の先生に町のおすすめの場所を紹介するために、その場所の特徴やよい点を整理して伝えたり、相手からの質問に答えたりしている。	ALT の先生に町のおすすめの場所を紹介するために、その場所の特徴やよい点を整理して伝えたり、相手からの質問に答えたりしようとしている。	
	Let's Read 3 Pictures and Our Beautiful Planet		人物の伝記を読んで、時系列を整理しながら内容を理解することができる。	[知識] 時系列を表す文章構成や語句を理解している。 [技能] 時系列を表す文章構成や語句の理解をもとに、ある人物の生涯について書かれた文章の内容を読み取る技能を身につけている。	文章の大きな流れを時系列に沿ってまとめたり、そこからわかる環境問題について考えを伝え合ったりするために、ある人物の生涯について書かれた文章の概要を捉えている。	文章の大きな流れを時系列に沿ってまとめたり、そこからわかる環境問題について考えを伝え合ったりするために、ある人物の生涯について書かれた文章の概要を捉えようとしている。	

月	単元	時数	学習内容・学習活動	評価規準			評価方法
				知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
4 ～ 10	<p>音楽の約束について</p> <p>校歌の歌詞と旋律を確認しよう (歌唱・鑑賞)</p> <p>旋律が追いかけるように重なり合うおもしろさを味わおう (鑑賞)</p> <p>曲の構成に注目し曲想の変化を味わおう (鑑賞)</p>	前期 17	<p>・音符や休符など、教科書や楽譜によく出てくる音楽のきまりを覚える。</p> <p>・音源を聞きながら校歌の歌詞と旋律を覚える。</p> <p>・主題に注目し、旋律の重なりを楽しむ。</p> <p>・パイプオルガンの豊かな響きを感じ取る。 【フーガ ト短調】</p> <p>・オーケストラの豊かな響きを感じ取る。</p> <p>・主題が繰り返されたり、変化したりする様子に注目する。 【交響曲第五番】</p>	<p>【知】音のつながり方の特徴について、表したいイメージと関わらせて理解している。</p> <p>[技]創意工夫を生かした表現で旋律や音楽をつくるために必要な、課題や条件に沿った音の選択や組合せなどの技能を身に付け、創作で表している。</p> <p>【知】曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解している。</p> <p>【技】創意工夫を生かした表現で歌うために必要な発声、言葉の発音、身体の使い方などの技能を身に付け、歌唱で表している。</p>	<p>【思】リズム、旋律を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じしながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、どのように音楽をつくるかについて思いや意図をもっている</p> <p>【思】音色、旋律、強弱を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じしながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。</p> <p>[思]音色、リズム、旋律、形式、構成を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じしながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考えるとともに、曲や演奏に対する評価とその根拠について考え、音楽のよさや美しさを味わって聴いている。</p>	<p>【態】音のつながり方の特徴に関心を持ち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に創作の学習活動に取り組もうとしている。</p> <p>【態】曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりに関心を持ち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。</p> <p>[態]曲想と音楽の構造との関わりに関心を持ち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。</p>	<p>観察 ワークシート 鑑賞文 実技テスト 作品 定期考査 (前期)</p>

	<p>構成を工夫して、言葉によるリズムアンサンブルをつくろう (創作)</p> <p>曲想を感じ取り、パートの役割を理解して合唱しよう (歌唱)</p>		<p>・言葉のもつリズムを生かし、構成や全体のまとまりなどを工夫しながら創作する。</p> <p>・曲想の違いを感じ取り、歌い方を工夫する。 【合唱発表の曲】</p>	<p>【知】 曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解している。</p> <p>[技] 創意工夫を生かした表現で歌うために必要な発声、言葉の発音、身体の使い方などの技能を身に付け、歌唱で表している。</p> <p>【知】 曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解している。</p> <p>【技】 創意工夫を生かし、全体の響きや各声部の声などを聴きながら他者と合わせて歌う技能を身に付け、歌唱で表している。</p>	<p>【思】 音色、リズム、テクスチャ、構成を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じしながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、曲にふさわしい歌唱表現としてどのように表すかについて思いや意図をもっている。</p> <p>【思】 リズム、テクスチャ、構成を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じしながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、曲にふさわしい歌唱表現としてどのように表すかについて思いや意図をもっている。</p>	<p>【態】 曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりに関心を持ち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。</p> <p>【態】 曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりに関心を持ち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。</p>	
10 3	<p>日本の郷土芸能や、世界各地の音楽に触れその良さを味わおう (鑑賞)</p>	後期 18	<p>・日本の郷土芸能に親しみ、その良さを味わう。</p> <p>・声や楽器の音色、旋律、速度に注目し、その特徴を感じ取る。 【世界の民族音楽】</p>	<p>【知】 諸外国の様々な音楽の特徴と、その特徴から生まれる音楽の多様性について理解している。</p>	<p>【思】 音色、リズム、旋律、テクスチャを知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じしながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考えるとともに、音楽表現の共通性や固有性について考え、音楽のよさや美しさを味わって聴いている。</p>	<p>【態】 諸外国の様々な音楽の特徴と、その特徴から生まれる音楽の多様性に関心を持ち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。</p>	<p>観察 ワークシート 鑑賞文 実技テスト 作品 定期考査 (後期)</p>

	<p>情景を思い浮かべながら言葉を大切にして歌おう (歌唱)</p>		<ul style="list-style-type: none"> ・日本の歌の美しさを味わう。 ・歌詞の表す情景を思い浮かべ、五感や強弱に気をつけながら歌う。 ・伴奏の形や響きの変化を感じとりながら歌う。 <p>【夏の思い出 など】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・声や楽器の音色、言葉の抑揚、旋律、速度、リズムなどの特徴を感じ取る。 	<p>【知】 曲想と音楽の構造や歌詞の内容及び曲の背景との関わりについて理解している。</p> <p>【技】 創意工夫を生かした表現で歌うために必要な発声、言葉の発音、身体の使用方などの技能を身に付け、歌唱で表している。</p>	<p>【思】 音色、リズム、速度、旋律を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じしながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考えるとともに、曲や演奏に対する評価とその根拠について考え、音楽のよさや美しさを味わって聴いている。</p>	<p>【態】 曲想と音楽の構造や歌詞の内容及び曲の背景との関わりに関心を持ち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。</p>	
	<p>日本の伝統音楽に親しもう (鑑賞・歌唱)</p>		<ul style="list-style-type: none"> ・総合芸術としての歌舞伎の特徴を理解する。 <p>【勧進帳】</p>	<p>【知】 音楽の特徴とその背景となる文化や歴史、他の芸術との関わりについて理解している。</p>	<p>【思】 音色、旋律、テクスチャ、強弱を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じしながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、曲にふさわしい歌唱表現としてどのように表すかについて思いや意図をもっている。</p>	<p>【態】 音楽の特徴とその背景となる文化や歴史、他の芸術との関わりに関心を持ち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。</p>	
	<p>仲間とともに、想いをこめ、表情豊かに合唱しよう (合唱)</p>		<ul style="list-style-type: none"> ・歌詞の内容や曲想を感じ取り、パートの役割や全体の響きを捉え、仲間と表現を工夫し合唱する。 <p>【式歌】</p>	<p>【知】 曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解している。</p> <p>【技】 創意工夫を生かした表現で歌うために必要な発声、言葉の発音、身体の使用方などの技能、全体の響きや各声部の声などを聴きながら他者と合わせて歌う</p>		<p>【態】 曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりに関心を持ち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。</p>	

			技能を身に付け、歌唱で表している。			
--	--	--	-------------------	--	--	--

月	単元	時数	学習内容・学習活動	評価規準			評価方法
				知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
4	生物育成の技術とは何だろう	1	生物育成の技術の目的を知る。	生物を育てる技術の目的について理解している。		主体的に生物育成の技術について考えようとしている。	授業観察 学習プリント 定期考査
	作物の育成環境を調節する技術	1	作物の育成環境を調節する技術について調べる。	作物の育成環境を調節する技術について理解している。			
5	作物の成長を管理する技術	1	作物の成長を管理する技術とその目的についてまとめる。	作物の成長を管理する技術について理解している。			
	動物を育てる技術	1	人と動物との関わりについて知る。	動物を健康に育てるための技術について理解している。			
	生物育成の技術の工夫を読み取ろう	1	生物育成の技術に込められた問題解決の工夫について考える。		生物育成の技術に込められた工夫を読み取り、「技術の見方・考え方」に気付くことができる。		
6	問題を発見し、課題を設定しよう	1	家庭、学校、地域、社会における生物育成の技術によって解決できる問題を見つける。		「技術の見方・考え方」を働かせて、問題を発見し、自分なりの課題を設定する力を身に付けている。		
	生物の育成計画を立てよう	1	生物を育てる目的を考え、生物の成長に合わせた育成計画を立てる。		育成する作物に適した環境条件について考えている。	自分なりの新しい考え方や捉え方によって、知的財産を創造するとともに、他者のアイデアを尊重し、それらを保護・活用しようとしている。	

10	エネルギー変換の技術の原理・法則と仕組み	発電の仕組みと特徴	1	発電の仕組みと特徴についてまとめる。	発電の仕組みと特徴について理解している。	さまざまな発電方法に込められた技術の工夫について考えている。	主体的にエネルギー変換の技術について考えようとしている。	授業観察 学習プリント 定期考査
		電気を供給する仕組み	1	電源の種類と特徴についてまとめる。	電源の種類と特徴や、送電・配電の仕組みを理解している。	送電・配電の技術の工夫について考えている。		
		電気回路について考えよう	1	電気回路について、電気用図記号を用いた回路図で表す。	簡単な電気回路を回路図で表すことができる技能を身に付けている。			
		電気機器を安全に使用するための技術	1	電気を安全に使うための技術の工夫について調べ、まとめる。	電気機器の安全な使い方について理解している。	電気による事故を防ぐ方法について考えている。		
11		運動エネルギーへの変換と利用	1	機械が運動を伝える仕組みについて調べる。	機械が運動を伝える仕組みについて理解している。			
		回転運動を伝える仕組み	1	回転運動を伝える仕組みの特徴と用途を調べる。	回転運動を伝える仕組みの特徴と用途を理解している。			
		機械が動く仕組み	1	往復直線運動や揺動運動などを伝えるリンク機構やカム機構の仕組みを調べる。	リンク機構やカム機構について理解している。			
		機械の共通部品と保守点検の大切さ	1	機械の共通部品について知る。	機械の共通部品と保守点検の大切さについて理解している。			
12		エネルギー変換の技術の工夫を読み取る	1	エネルギー変換の技術に込められた問題解決の工夫について考える。		エネルギー変換の技術に込められた工夫を読み取り、「技術の見方・考え方」に気付くことができる。		
		問題を発見し、課題を設定しよう	1	生活や社会における光、熱、動力などのエネルギー変換の技術によって解決できる問題を見つける。		「技術の見方・考え方」を働かせて、問題を発見し、自分なりの課題を設定する力を身に付けている。		

1	エネルギー変換の技術による問題解決	電気回路を設計・製作しよう	7	構想をまとめ、製作に必要な図を描く。	構想に基づいて設計し、電気回路の回路図や組立図にまとめることができる技能を身に付けている。	構想に基づいて、製作の計画を立てる力を身に付けている。	他者と協働して、粘り強く取り組もうとしている。	授業観察 学習プリント 作品 振り返りシート 定期考査
		機構モデルを設計・製作しよう						
		問題解決の評価、改善・修正	1	エネルギー変換の技術による問題解決を振り返り、解決結果及び解決過程を評価し、改善・修正する方法について考える。	製作の過程や問題解決の結果を評価し、改善及び修正する力を身に付けている。	自らの問題解決を振り返り、よりよいものとなるように改善・修正しようとしている。		
3	社会の発展とエネルギー変換の技術	エネルギー変換の技術の最適化	1	自分の問題解決における最適化の場を振り返り、社会の問題解決における最適化と比較する。	エネルギー変換の技術の概念について理解している。	エネルギー変換の技術の最適化について考えている。	授業観察 学習プリント	
		これからのエネルギー変換の技術	1	持続可能な社会の構築のために、これからのエネルギー変換の技術について考える。	よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、エネルギー変換の技術を評価し、適切な選択、管理・運用、改良、応用について考えている。	よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、エネルギー変換の技術を工夫し創造しようとしている。		

月	単元	時数	学習内容・学習活動	評価規準			評価方法
				知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
4	家庭分野ガイダンス	1				食生活について関心をもって学習に取り組もうとしている。	ワークシート 行動観察 定期考査
5	調理のための食品の 選択と購入	4	食品の選択と購入	日常生活と関連付け、用途に応じた商品の選択を理解し選ぶことができる。		食品の選択について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫創造し、実践しようとしている。	
			生鮮食品の特徴	用途に応じた生鮮食品の選択について理解している。			
			加工食品の特徴	用途に応じた加工食品の選択について理解し選ぶことができる。			
			食品の保存と食中毒の防止	食品の安全と衛生に留意した管理について理解している。			
6 7 9	日常食の調理と地域の食文化	9	日常食の調理	食品や調理用具等の安全と衛生に留意した管理について、理解し適切にできる。	日常の1食分の調理について課題を設定し実践に向けた計画を考え工夫している。	日常の1食分の調理について、課題の解決に主体的に取り組んだり、改善したりして生活を工夫創造し実践しようとしている。	ワークシート レポート 行動観察 定期考査
			野菜・いも、肉、魚の調理	・野菜・いも、肉、魚に適した加熱調理の仕方について理解している。 ・食品に適した食品の衛生的な扱い方について理解している。			
			日本の食文化と和食の調理	地域の食材について理解し地域の食材を用いた和食の調理ができ切にできる。	和食の調理について課題を設定し、解決策を考え解決に向けて工夫している。		
			持続可能な食生活を目指す	食生活を取り巻く問題につ	持続可能な食生活を目指し		

			指して	いて、理解している。	て、課題と解決方法について 考え工夫している。		
10 11	住まいの役割と安全 な住まい方	6	住まいの役割	住居の基本的な機能について理解している。			ワークシート レポート 行動観察 定期考査
			家族の生活と住空間の かかわり	家族の生活と住空間との関 わりについて理解している。			
			快適で安全な住まい (家庭内事故、災害への 対策)	家族の健康・快適・安全を考 えた住空間の整え方につ いて理解している。 ・家庭内事故の予防や対策、 自然災害への備え方など家 族の安全を考えた住空間の 整え方を理解している。	・家族の健康・快適・安全を 考えた住空間の整え方につ いて考え工夫している。		
			持続可能な住生活を目 指して		持続可能な住居を目指して、 課題とその解決方法につ いて考え、工夫している。	よりよい住生活を目指して、 工夫創造し実践しようとして いる。	
	生活の課題と実践	2					
12 1	私たちの消費生活	6	消費者としての自覚	物資・サービスについて、理 解している。			ハンドノート ワークシート レポート 行動観察 定期考査
			購入方法と支払い方法	購入方法や支払い方法の特 徴、三者関係役について理解 している。			
			消費者トラブルとその対 策	消費者トラブルの事例とそ の対応について考えること ができる。	消費者トラブルを未然に防 いだけり解決したりするた めの方法を考え工夫している。		
			意思決定のプロセス	商品の選択に必要な情報の 収集・整理が適切にできる。			
2	責任ある消費者にな るために	2	消費者としてできること (権利と責任)	消費者の基本的な権利と責 任について理解している。	自立した消費者としての消 費行動について考え、工夫し ている。		
			持続可能な消費生活を目 指して		持続可能な消費生活を目指 して、課題と解決方法につ		

				て考え、工夫している。			
	家族・家庭と地域	2	家庭生活と地域の関わり	<ul style="list-style-type: none"> ・家族・家庭の基本的な機能について理解している。 ・家族や地域の人々と協力・協働して家庭生活を営む必要があることに気づいている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・家族・家庭の基本的な機能を考え、生活を工夫している。 		ワークシート 行動観察 定期考査
3	幼児の生活と家族	3	幼い頃のふり返り	幼い頃をふり返り、周囲の人との関わり大切さについて理解している。			

月	単元	時数	学習内容・学習活動	評価規準			評価方法
				知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
4	○オリエンテーション 美術との出会い	1	・中学校の美術について知る			・中学校の美術の表現及び鑑賞の幅広い学習活動に興味を持つ。	毎時間の制作態度 学習プリント 学習カード アイデアスケッチ 作品 発表 定期考査
5	○見つめると見えてくるもの 「鉛筆デッサン」	1	・身近なものをよく見たりして、特徴を捉え、主題を生み出す。	・線の強弱や鉛筆の特徴を生かして、意図に応じて工夫して表している。	・形や質感、全体と部分の関係などを考え、構想を練っている。	・積極的に対象を観察し、描写しようとする。	
6	○暮らしに息づく木のいのち 「木彫パズル」	13	・木の持つ温かさや感触を生かし、用途や機能、美しさを考えて工夫して制作する。	・木の質感や特性、形や色彩などが感情にもたらす効果やぬくもりなどを全体のイメージで捉えることを理解している。 ・木の加工の方法など身に付け、意図に応じて工夫し、制作の順序を考えながら見直しを持って表している。	・使う場面や使う人の気持ちなどから主題を生み出し、使いやすさと美しさなどとの調和を考え、表現する構想を練っている。 ・木のよさや使いやすさとの調和のとれた洗練された美しさなどを感じ取り、作者の心情や表現の意図と工夫などについて考えるなどしている。	・木のよさや使いやすさなどを考えて構想を練ったり、意図に応じて工夫し見直しを持って表したりする表現の学習活動に取り組もうとしている。 ・作者の心情や表現の意図と工夫などについて考えるなど見方や感じ方を広げる鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	
7	○ポスター制作	1	・伝える相手や場面などから主題を生み出し、分かりやすさと形や色彩などとの調和を考えてデザインする。	・伝達する内容を全体のイメージで捉えることを理解している。 ・意図に応じて工夫し制作の順序などを考えながら見直しを持って表している。	・伝える相手や場面などから主題を生み出し、分かりやすさと形や色彩などとの調和を考え、表現する構想を練っている。	・伝達デザインの目的や機能を考えて構想を練ったり、意図に応じて工夫し見直しを持って表したりする表現活動の学習に取り組もうとしている。	
9	○西洋美術史 「ピカソ」 「ゲルニカ」 「トーンと配色、色の対比」	1	・ゲルニカの表現の特色や時代背景などに関心を持ち、美術を通した国際理解、文化の継承などについて考えを深める。	・構図や色彩がもたらす効果や線などの特徴を基に作品の印象など全体のイメージで捉えることを理解している。	・表現のよさや美しさを感じ取り、制作者たちの意図と創造的な工夫について理解を深めている。	・美術文化の継承と創造について考えるなどの見方や感じ方を深める鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	

10	○作って使って味わう工芸 「スクラッチペン皿」	8	<ul style="list-style-type: none"> ・身の回りにある手づくりによる製品をとりあげ、材料の特性や質感などについて鑑賞する。 ・材料の持ち味や使う場面などから主題を生み出し、制作する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・材料の特性や質感、それらが感情にもたらす効果や造形的な特徴や加工方法を基に、材料の持ち味を全体的なイメージで捉えることを理解している。 ・材料や用具などの特性を生かし、意図に応じて表現方法を創意工夫し、総合的に考えながら、見通しを持って創造的に表している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・材料のよさや美しさを基に、使う場面や機能などから主題を生み出し、使いやすさや機能と材料の特性や効果などとの調和を総合的に考え、表現する構想を練っている。 ・使う目的や機能との調和のとれた洗練された美しさなどを感じ取り、表現の意図と創造的な工夫などについて考えるなどして美意識を高め、見方や感じ方を深めている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・主体的に材料の特性や機能性などを生かしてつくることを構想を練って考えたり、意図に応じて表現方法を工夫し見通しを持って創造的に表したりする表現の学習活動に取り組もうとしている。 ・主体的に使う目的や機能との調和のとれた洗練された美しさなどを感じ取り、表現の意図と創造的な工夫などについて考えるなどの美意識を高め、見方や感じ方を深めている。 	毎時間の制作態度 学習プリント 学習カード アイディアスケッチ 作品 定期考査
12	○文字って面白い 「レタリング」	8	<ul style="list-style-type: none"> ・文字の基本 明朝体、ゴシック体の基本的な点画や漢字とかなのバランスやアルファベットの文字間などについて理解を深め、制作する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・文字や文字が意味するものの形や色彩などの造形的な特徴などを基に、全体のイメージで捉えることを理解している。 ・絵の具の用具やみぞ引きなどの方法を見に付け、制作の順序などを考えながら、見通しを持って表している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・文字のイメージを基に、分かりやすさと形との調和を考え、表現する構想を練っている。 ・調和のとれた洗練された美しさなどを感じ取り、工夫などについて考えるなどして、見方や感じ方を広げている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・意図に応じて工夫し見通しを持って表したりする表現活動の学習に取り組もうとしている。 ・調和のとれた洗練された美しさなどを感じ取り、見方や感じ方を広げる鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。 	
1	学習成果発表会（展示）	1	<ul style="list-style-type: none"> ・超現実派の表現の特色や時代背景などに関心を持ち、美術を通した国際理解、文化の継承などについて考えを深める。 	<ul style="list-style-type: none"> ・構図や色彩がもたらす効果や線などの特徴を基に作品の印象など全体のイメージで捉えることを理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・表現のよさや美しさを感じ取り、制作者たちの意図と創造的な工夫について理解を深めている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・美術文化の継承と創造について考えるなどの見方や感じ方を深める鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。 	

月	単元	時数	学習内容・学習活動	評価規準			評価方法
				知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
4	体育理論 体づくり運動	3 7	[運動やスポーツが心身の発達に与える効果と安全] [新体力テスト] ・体力の高め方 [体ほぐしの運動・体力を高める運動] ・ペアストレッチ ・ラダー・ラジオ体操 [短距離走・リレー]	【体育分野】 〈知識及び技能〉 各運動の特性や成り立ち、技の名称や行い方、伝統的な考え方、各領域に関連して高まる体力、健康・安全の留意点についての具体的な方法及び運動やスポーツの多様性、運動やスポーツの意義や効果と学び方や安全な行い方についての考え方を理解しているとともに、各領域の運動の特性に応じた基本的な技能を身に付けようとしている。	【体育分野】 〈思考力、判断力、表現力等〉 運動を豊かに実践するための自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて、課題に応じた運動の取り組み方や目的に応じた運動の組み合わせ方を工夫しているとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えようとしている。 【保健分野】 〈思考力、判断力、表現力等〉 健康な生活と疾病の予防、心身の機能の発達と心の健康、傷害の防止、健康と環境について、個人生活における健康に関する課題を発見し、その解決を目指して科学的に思考し判断しているとともに、それらを他者に伝えようとしている。	【体育分野】 〈知識及び技能〉 各運動の特性や成り立ち、技の名称や行い方、伝統的な考え方、各領域に関連して高まる体力、健康・安全の留意点についての具体的な方法及び運動やスポーツの多様性、運動やスポーツの意義や効果と学び方や安全な行い方についての考え方を理解しているとともに、各領域の運動の特性に応じた基本的な技能を身に付けようとしている。 【保健分野】 〈学びに向かう力、人間性等〉 健康な生活と疾病の予防、心身の機能の発達と心の健康、傷害の防止、健康と環境について、自他の健康の保持増進や回復についての学習に自主的に取り組もうとしている。	学習カード 教師の観察 技能テスト 記録 筆記テスト等 レポート
5	陸上競技（短距離走・リレー） ダンス	6 5	・スタート、スタートダッシュ、中間疾走、フィニッシュ [現代的なリズム] ・リズムの特徴を捉えて、全身で踊る				
6	球技（ベースボール型）	8	[ソフトボール] ・基本的な技能で攻防を展開する。	【保健分野】 〈知識及び技能〉 健康な生活と疾病の予防、心身の機能の発達と心の健康、傷害の防止、健康と環境について、個人生活を中心として科学的に理解しているとともに、基本的な技能を身に付けようとしている。			
7 8	水泳	12	[水泳] ・クロールではより速く泳ぐ ・平泳ぎではより長く泳ぐ ・新しい泳法に挑戦する。				
9	球技(ネット型)	8	[バレーボール] ・基本的な技能で、空いた場所をめぐる攻防を展開する。				
10	球技（ゴール型）	8	[サッカー]				

11	器械運動（マット運動）	8	<ul style="list-style-type: none"> ・空間に走り込む動きによって、ゴール前で攻防を展開する。 <p>[マット運動]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・発展技に挑戦する ・できる技で連続技を構成し、発表する。 				
12	武道（柔道）	8	<p>[柔道]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・相手の動きに応じた基本動作と、基本となる投げ技や固め技を用いて、攻防を展開する。 				
1	陸上競技（長距離走・幅跳び・高跳び）	8	<p>[1500m走・幅跳び・高跳び]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自己のペースを守りながら、一定の距離を早く走る。 ・記録会 ・スピードに乗った助走から素早く踏み切って跳ぶ ・リズムカルな助走から力強く踏み切って大きな動作で跳ぶ。 				
2	保健（第2章）	16	<p>[健康と環境 【傷害の防止】]</p>				
3	球技（ゴール型）	8	<p>[ハンドボール]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・空間に走り込む動きによって、ゴール前で攻防を展開する。 				